

都市再生整備計画事業 フォローアップ報告書
名勝三方五湖地区

平成30年7月

福井県 若狭町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	縄文エリア利用者数	人/年	75,400	197,400	294,400	確定	○	あり	-	274,700	H30年6月	○	・福井県全体の観光入込数が減少している。 ・北陸新幹線金沢延伸による一定の効果が落ち着いた。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成30年3月に再整備が完了した縄文ロマンパークを中心に、県年縞博物館も今夏完成し、今後縄文エリアに多くの観光入込が期待できる。
						見込み		●							
指標2	常神半島利用者数	人/年	451,200	526,330	498,900	確定	△	あり	●	472,300	H30年6月	△	・福井県全体の観光入込数が減少している。 ・北陸新幹線金沢延伸による一定の効果が落ち着いた。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	花木の植栽とライトアップが相まって四季折々の魅力は向上している。
						見込み		●							
指標3	多目的交流広場利用者数	人/年	0	50,000	10,300	確定	△	あり	●	10,800	H30年6月	△	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	少しずつではあるが、軽スポーツやレクリエーションの場、イベント会場として認知かつ利用されてきている。
						見込み		●							
指標4	名勝三方五湖周辺利用者数	人/年	257,000	264,285	265,700	確定	○	あり	-	258,400	H30年6月	△	・福井県全体の観光入込数が減少している。 ・北陸新幹線金沢延伸による一定の効果が落ち着いた。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成30年3月三方五湖直近にスマートインターチェンジが開通したことで、観光利便性が向上し、来訪者の増加が期待できる。
						見込み		●							

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	常神半島の4~7・9月の利用者数	人/年	206,900	-	224,600	確定	●	-	-	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	集客力が弱いとされていた時期のライトアップイベント開催が上手くはまり、来訪者の増加につながっている。
その他の数値指標2	まちづくり活動の参加団体数	団体/年	0	-	39	確定	●	-	-	39	H30年6月	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	今秋、福井国体がひかえており、町民のまちづくり活動参加意欲が増加している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	体験施設や交流広場等の利用促進	・多目的交流広場において県外からのグラウンドゴルフ愛好者を募り、民宿への宿泊とセットにした大会を開催。	・三方五湖周辺観光と常神半島の民宿への宿泊につながった。	・来訪が一過性のものにならないよう今後もリピーターとして取り込むことができるかが課題。
	観光案内・情報発信機能の強化	・三方五湖スマートインターチェンジの開通にあわせ、観光案内板を設置した。	・ゴールデンウィークの三方五湖周遊観光誘客につながった。	・さらなるPR活動の推進、強化
	町の魅力を発信するイベント開催による観光誘客と賑わい創出	・ライトアップイベントの継続実施(春の桜)	・県外からの鑑賞希望者による桜の開花時期の問合せが増加した。	・継続的な実施 ・新たなイベントの企画、実施
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	民宿、飲食店等の活性化	・現時点では特になし	—	—

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
・常神半島の交流人口拡大	・常神半島に県内外の若者を誘致し、地域資源や地場産業を有効活用した体験プログラムやイベントの開催を通して、交流人口の増加と地域の活性化を図る。	平成30年度	・地域との協働 ・将来的な若狭町へのUIターン